

8連勝ならず!

芦高 9-19 県西



発行所 県立芦屋高等学校
出版部
兵庫県芦屋市志川町6-3
TEL 0797-32-2325

定期戦 特集号

前日の雨の為、開催が危ぶまれた定期戦だったが、両校の努力によりなんとか行つたことができた。連勝記録を「8」に延ばそうとする芦高と、なんとか連敗を防ごうとする県西の間で、熱い戦いが繰り広げられた。

バレー

男 2-1
女 0-2

【男子】バレーボール男子の試合は、十三時五分より開始された。第1セットは、県西のスパイクが面白く、西高のバックで芦高の攻撃をこごとく防いで、芦高は何もできない状態が続き、一時は芦高応援席をヒヤリとさせた。しかし第2セットに入ると、芦高応援席の熱い声援が突つたのか、ジワジワと芦高が県西をつかまえていった。芦高は相手のミスにつけて第2セットをものにした。第3セットは、芦高の一方的な試合展開で県西を翻した。終盤、勝利を意識したのか芦高はついにミスをついて、前半の大差点に守られ逃げきり、2-1で勝利をものにした。ここ数年連敗していたのだから、3年生には胸を借りるつもりでいたのがよかった。3年生には良い思い出になったと思ふ。



【女子】バレーボール女子の試合は十二時二十分から行われた。第1セットは派手なスパイク合戦で連をかけたが、試合を有利に進んだのは県西だった。県西は、芦高のスキをついたフライントやブロックなどがいいところを決まり、芦高をよせつけようとした。第2セットに入っても県西の勢いは衰えることを知らず、着々と得点を重ねた。芦高は、後半もり返したが、前半の失点が大きく響き、波にのこることはできなかった。【県西主将談】うちはさほど実力はなかったが、波に乗ることができた。有利に試合を進ぶことができた。

硬庭

男 12-2
女 3-10

【男子】硬式庭球男子の試合は、応援団リーダー部にによる応援の後、九時五十分よりテニスコートに於て開始された。両校共、最初は緊張してはいたが、なかなかサーブが決まらなかった。次第に芦高のペースとなり、次々とサーブを決めて、得点を加算していった。県西も懸命に、追いつこうと必死だった。結果は、芦高が苦しいながらも、1勝で終わった。【県西主将談】硬式庭球女子の試合は、予走通り、時三十分過ぎから、男子同様テニスコートに於て行われた。両校共、一生懸命に頑張つてはいたが、芦高は、県西に終始押されきってしまった。結果は3-10と負けてしまったが、来年は1勝でも中追いつかれてしまった。すると今度は県西が除々に芦高との差を広げていき、最後はまたまた大差で県西が勝利をおさめた。

陸上

1-4

陸上は時間を大幅に変更し、陸上競技場に於て一番最後に開始された。【男子主将談】100Mは練習の結果か実力か、さすがに速く、一秒台前半がほとんどだった。800Mリレーは県西が最初からとばしていき、その後芦高もがんばって追いつこうとしたが結局最後は半周くらいの差で県西が勝利を取った。4000Mリレーは、最初芦高が少したばし三、四〇〇M差をつけていたが、しだいに差は縮まっていき、遂に差は縮まらなくなった。【県西主将談】みんな一生懸命頑張ったのでよかった。インテアハイもこの調子で頑張つて欲しいと思う。これから新しく入った一年生や二年生にも、二つと力をつけてほしい。二年生はどうも苦労様でした。

剣道

男 2-4
女 1-2

試合開始のおよそ一時間前から、芦高、県西両校とが突かれて場外へ。やがて芦高が一本とり、再び大路が場外へ押し出され、結果は芦高の藤原が勝利。次の平川対崎の対戦は、松崎が勝利したが、終了後に二人共、調つこのことで注意を受けた。続いて山瀬対青木が勝利した。安井対森では再び引き分け、森対藤原では藤原が的確に打って勝利した。【県西主将談】本対福岡の対戦は、内本が積極的に出たのだが、落ちていかかわされ、県西福岡が勝った。女子の最後の試合は、大塚村崎内。芦高大塚が、あせらずさびびびした動きで勝利。芦高側から大きな拍手がわいた。【男子主将談】続いて男子、芦高の藤原が一本とり、再び大路が場外へ押し出され、結果は芦高の藤原が勝利。次の平川対崎の対戦は、松崎が勝利したが、終了後に二人共、調つこのことで注意を受けた。続いて山瀬対青木が勝利した。安井対森では再び引き分け、森対藤原では藤原が的確に打って勝利した。【女子主将談】本対福岡の対戦は、内本が積極的に出たのだが、落ちていかかわされ、県西福岡が勝った。女子の最後の試合は、大塚村崎内。芦高大塚が、あせらずさびびびした動きで勝利。芦高側から大きな拍手がわいた。

芦高 4-10 県西

種目	芦高	県西	種目	芦高	県西	
野球	中止	バレー	男子	2	1	
			女子	0	2	
ラグビー	10	0	バスケット	男子	63	72
			女子	45	54	
サッカー	1	1	剣道	男子	2	4
			女子	1	2	
陸上	1	4	卓球	男子	6	1
			女子	1	3	
軟庭	1	2	柔道	男子	12	2
			女子	3	16	

サッカー

1-1

【男子】サッカー男子の試合は、予定の変更によりサッカーの試合は、正午より開始された。芦高は、怪人が多くてベストメンバーで臨めなかった。実力が十分に発揮できなかった。前半、両校共緊張してはいたが、動きが鈍く、ミスが目立った。しかし、県西は、芦高の小さなスキをついたうまい攻めで、先取点を取った。芦高は、前半終始押されきってしまったが、必死の守りで、その後の追加点を与えなかった。【女子】女子の試合は、正午より開始された。芦高は、怪人が多くてベストメンバーで臨めなかった。実力が十分に発揮できなかった。前半、両校共緊張してはいたが、動きが鈍く、ミスが目立った。しかし、県西は、芦高の小さなスキをついたうまい攻めで、先取点を取った。芦高は、前半終始押されきってしまったが、必死の守りで、その後の追加点を与えなかった。

裏表独語

先登からこの部を引継いで早くも四月が経つた。部活の方も、新入生の入部者は少ないものの順調に軌道に乗れ、初めての記事が発表された。【男子主将談】部活は、部員が少なくて、色んな案が出てきている。夏休みと二学期を利用して、自分達が興味をもっていることを記事にしてみたいと思つている。部員全員の見や考え方、やってみようかなど、色々な事を新聞に載せてみたい。だから自分の方針も立てた。出版部まで届けて欲しい。次号の記念特集号でも、速報を出したい。芦高生の生声を生かしたい。【女子主将談】部活は、部員が少なくて、色んな案が出てきている。夏休みと二学期を利用して、自分達が興味をもっていることを記事にしてみたいと思つている。部員全員の見や考え方、やってみようかなど、色々な事を新聞に載せてみたい。だから自分の方針も立てた。出版部まで届けて欲しい。次号の記念特集号でも、速報を出したい。芦高生の生声を生かしたい。

【男子主将談】サッカー男子の試合は、予定の変更によりサッカーの試合は、正午より開始された。芦高は、怪人が多くてベストメンバーで臨めなかった。実力が十分に発揮できなかった。前半、両校共緊張してはいたが、動きが鈍く、ミスが目立った。しかし、県西は、芦高の小さなスキをついたうまい攻めで、先取点を取った。芦高は、前半終始押されきってしまったが、必死の守りで、その後の追加点を与えなかった。

【女子主将談】女子の試合は、正午より開始された。芦高は、怪人が多くてベストメンバーで臨めなかった。実力が十分に発揮できなかった。前半、両校共緊張してはいたが、動きが鈍く、ミスが目立った。しかし、県西は、芦高の小さなスキをついたうまい攻めで、先取点を取った。芦高は、前半終始押されきってしまったが、必死の守りで、その後の追加点を与えなかった。

【男子主将談】サッカー男子の試合は、予定の変更によりサッカーの試合は、正午より開始された。芦高は、怪人が多くてベストメンバーで臨めなかった。実力が十分に発揮できなかった。前半、両校共緊張してはいたが、動きが鈍く、ミスが目立った。しかし、県西は、芦高の小さなスキをついたうまい攻めで、先取点を取った。芦高は、前半終始押されきってしまったが、必死の守りで、その後の追加点を与えなかった。



卓球

6-1

卓球女子は、例年どおり体育館の半分を使った四面のコートが用意され、シングル五試合、ダブルス二試合が九時四十分から開始...

柔道

1-3

柔道の試合は、武道場に於いて十時開始された。まず先鋒は青高は僅差...

体操

オープン

体操競技は体育館に於て十五分より、体育館に於て行われた。今年も、人数不足の為にオープン戦だった...

軟庭

1-2

軟庭の試合は例年通り、テニスコで行われた。軟庭は、一人怪我をして出場できなかった...

ラグビー

10-0

晴天に恵まれたラグビーの試合は、予定の十一時からではなくグラウンドのコンドیشنから大幅にはやめられ、九時三十分から始まった...

演劇部引退公演

引退公演「雷をわたって」は五月六日(土)ルナホールで五時半に開演された...

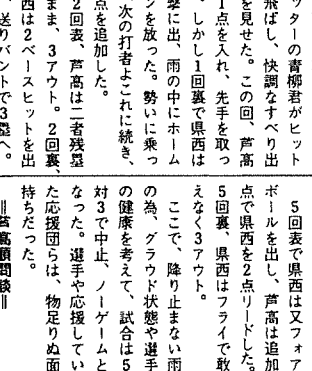


引退公演「雷をわたって」の様子

野球

中止

五月六日土曜日、県立西宮高校グラウンドにて、硬式野球の試合が行われた...



野球試合の様子

バスケット

男63-72 女45-54

バスケットボールは、体操競技の後、体育館で十一時三十分より行われた...

おわびと訂正

前号の新聞で、発行日が5月17日なのになぜ5月15日になったのか、お詫言ひし、訂正致します。

部員から一言

「はげ死ね、チコロ死ね、サル死ね、(バゲ) ポクはケチです。1円玉でもなくにひろいます。(カマ)」

編集後記

今年も快晴の中で、定期戦が行われたわけだが、私が声高は8年ぶりの負けを期することになった...

ゲームはもったいない条件でやらせたかった。でも試合は不成立だったものの、ナイスゲーム。両校ともよく頑張った。雨の中、来てくれた応援団や吹奏楽部には、ノーゲームで申し訳ないことをした。